

第18回 司法精神科作業療法全国事例検討会

主催：司法精神科作業療法全国事例検討会
会長 棟近 展行
副会長 宇都宮 僚介

本研修会は医療観察法施行当初から、司法精神科作業療法に必要な評価及び介入方法について、講義と事例検討から学んでいる研修会です。

普段の臨床で、様々な悩みを抱えている新人からベテランまでの作業療法士が全国から多数集まり、様々な意見交換をしながら毎回研修会を開催しています。司法分野に従事する作業療法士間のネットワーク作りにもなりますので、ぜひとも皆様、奮ってご参加下さい。現在、司法関係に勤務していない方にも参考になる内容と思いますので、ご興味のある方はお気軽にご参加下さい。

日時：2019年9月28日（土） 10:00 ～ 17:00
場所：東京都立松沢病院 本館診療棟2階 第1会議室
(〒156-0057 東京都世田谷区上北沢2-1-1)

内容：①司法精神医療制度における作業療法士の評価と関わり
講師：鶴見隆彦氏（湘南医療大学教授・作業療法士）
②事例検討
スーパーバイザー：鶴見 隆彦氏
③司法病棟見学（希望者のみ）

参加費：3000円（資料代含む。昼食は各自でご用意ください。）
※研修会終了後、懇親会を開催します。こちらも情報交換の場となっておりますので、ぜひともご参加下さい。

☆申込方法：事務局までEメールあるいは、FAXにてお申し込み下さい。

①氏名、②所属、③病棟見学希望の有無、④懇親会の出欠
について記載し9/20（金）までにお申し込みをお願いします。

※定員は30名。先着順となります。

※出張依頼書をご希望の方は、申込み時にその旨、記載下さい。
事務局からメールにて送付致します。

問い合わせ先)司法精神科作業療法全国事例検討会 事務局(宇都宮)
〒156-0057 東京都世田谷区上北沢2-1-1 都立松沢病院 精神科デイケア
TEL:03-3303-7211(PHS:2372) Fax:03-3329-7586

メールアドレス:ryosukeu719@gmail.com